



第7回 黒石団地区

総合防災訓練

2018 (平成30) 3.4.SUN

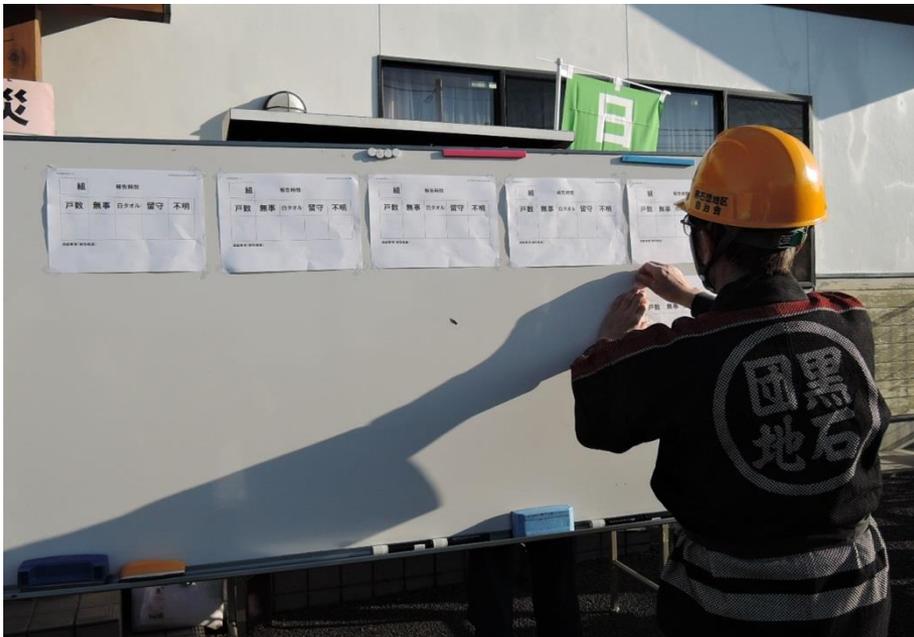
黒石団地区自主防災組織



8:00発災訓練放送を受けて役員集合、対策本部設置を指示



対策本部用テント設営（役員＋防災顧問）



安否確認結果集計用紙を掲示（発災に備えて準備してある想定）



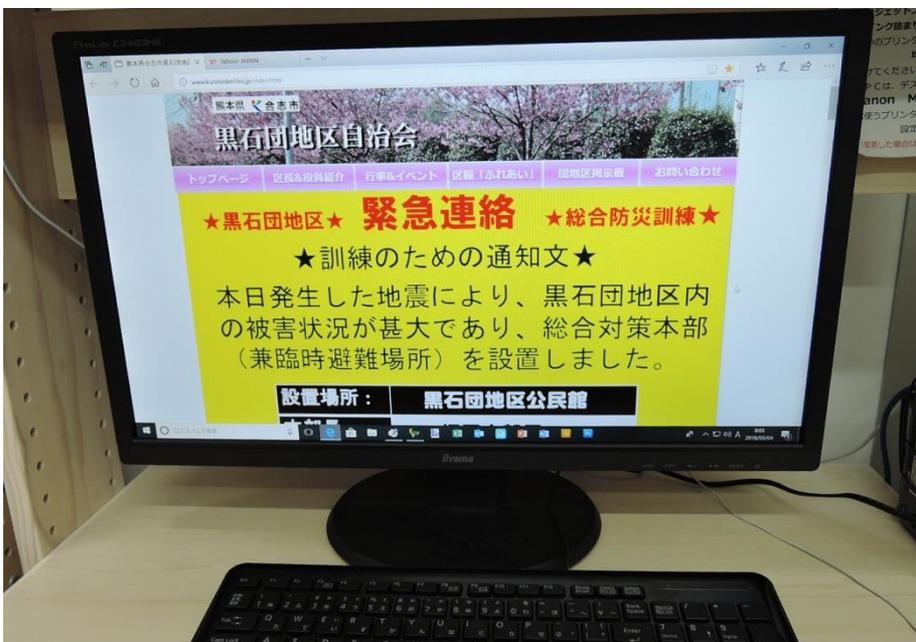
訓練を見守る防災士と近隣区長



組別消火栓訓練の実施場所を掲示



安否確認の結果を掲示



区HPに対策本部設置を掲載（訓練後に削除）



防災士による「熊本地震を忘れない展」



現・新班長と安否確認に家庭訪問「無事ですか？」



「我が家は全員無事です」を表す「白いタオル」運動



各班長がそれぞれの組長へ安否結果を報告





要支援者宅への避難支援訓練



防犯パトロール隊の青パトが活躍



組別の消火栓訓練（設置場所を知り、消防車の到着を誘導する意味がある）





組別消火栓訓練（防災顧問・公設及び自衛消防団OBによる指導）





道路の狭い当団地では、初期消火のために消防設備が常に使える状態にあることの重要性を理解してもらう。





婦人部員による炊き出し訓練。（おにぎりとお水の緊急対応、基本は各家庭が常備すること）





泉ヶ丘消防署員・公設消防団員による消火器の
取り扱い訓練（訓練用水消火器を使用）



泉ヶ丘消防署員・公設消防団員による消火栓の取り扱い訓練
(消火栓の仕組みとパイプ・ホース・筒先の接続)



泉ヶ丘消防署員・公設消防団員による消火栓の放水訓練・住民による放水体験

消火栓の取り扱い・放水訓練は、消防活動の理解が目的であり、一般住民に消火栓による消火活動を要求するものではない。消火栓の扱いは、十分な訓練を受けた者でなければ危険を伴う。火災発見時は、消防署への通報を第一に行い、避難と消防車の誘導を行なう。



泉ヶ丘消防署員・公設消防団員によるAED捜査訓練（公民館活動を行なう班長を中心に受講）

